SANGETSU

WINDOW COLLECTION

MECHANIC VOL.6

ロールスクリーン

TS型　ベーシックタイプ
プルコード式/プルコード式ウォッシャブル

取扱説明書No.R－10042801

取扱説明書

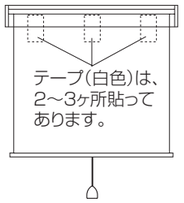
このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適正にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様へお渡しください。**

⚠ 注意

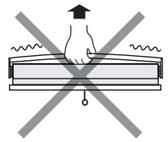
※ ご使用前にスクリーンを下まで引き出し、ローラーパイプとスクリーンを止めている輸送荷崩れ防止用テープ(白色)を全て剥がしてからご使用ください。



■使用上のご注意

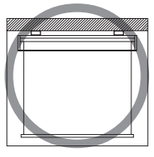
- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外での使用はできません。
- ⃠ 可動部への注油は絶対に行わないでください。
- ⃠ ロールスクリーン本体にぶらさがらないでください。
- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- ⃠ 必要な場合を除いて、スクリーン本体をセットバーから外さないでください。

■取付け上のご注意

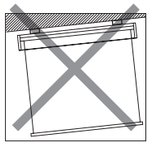


- ⃠ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。
- ⃠ 付属の取付けネジは木部用です。木部以外には使用できません。
- ❗ 下地の強度や材質を確認し、確実に下地に取付けてください。
- ❗ 落下、巻きずれの原因になりますので、ブラケットの取付け数量、取付け位置をお守りください。
- ❗ 製品は水平に取付けてください。斜めに取付けますと、スクリーンの巻きずれの原因になります。

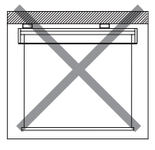
● ブラケットの数量、位置を守り、製品を水平に取付ける



● 製品が水平に取付けられていない

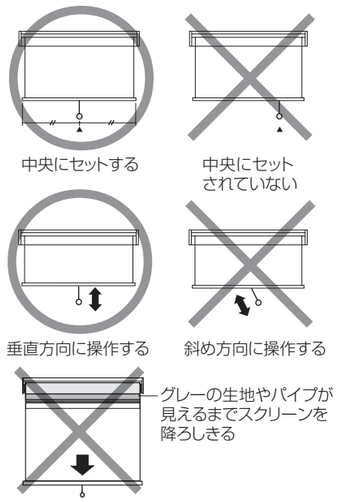


● ブラケットが正しい位置に付いていない

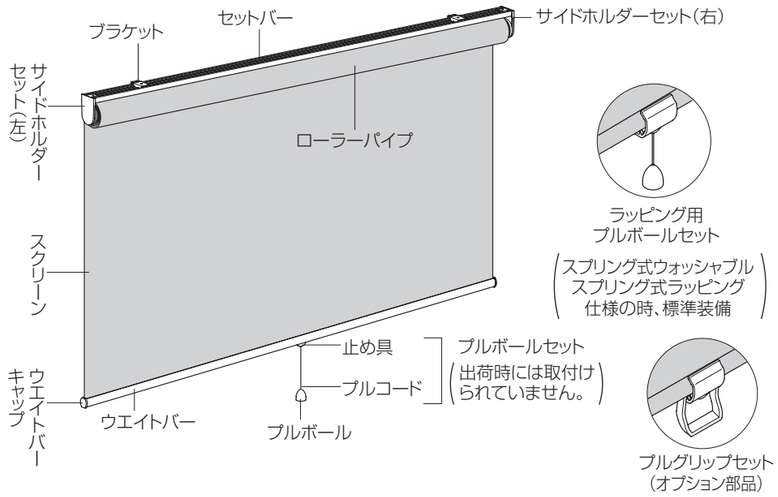


■操作上のご注意

- ❗ プルボールはウエイトバーの中央にセットしてご使用ください。プルボールが中央にセットされていないと巻きずれの原因になります。
- ❗ プルボールを手で持って垂直方向に操作してください。プルボールを斜め方向に操作しますと、巻きずれの原因になります。
- ⃠ スクリーン本体及びローラーパイプを直接持って操作することはお止めください。可動部の破損の原因になります。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

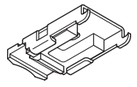
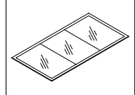


製品全体図及び部品名称



※ サイドホルダーセットの大きさは製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。

■付属部品

部品名 / 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	ワインダー
			取付けネジ(バインドφ3.5×16)		
300～1400	2個	2枚	2本	1枚	1個
1410～2000	3個	3枚	3本		

※ ワインダーは取扱説明書と一緒に、大切に保管してください。

■製品重量

3kg(幅2000mm×高さ2000mmの場合)
※ 製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

製品の取付け/取外し方法

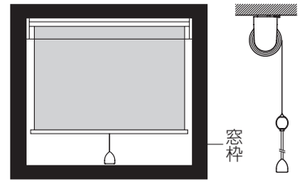
⚠ 注意

- ⃠ 取付けネジは木部用です。木部以外には使用できません。
- ❗ 落下の原因となりますのでブラケットの取付け数量は必ずお守りください。
- ❗ 製品は必ず水平に取付けてください。

■取付けの種類

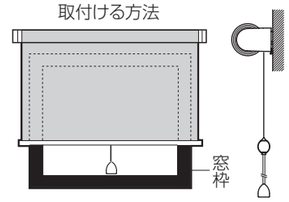
〈天井付けの場合〉

窓枠の内側に
取付ける方法



〈正面付けの場合〉

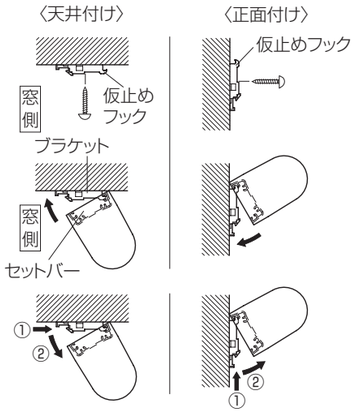
窓枠の外側や壁面に
取付ける方法



■取付け方法

❶ ブラケット取付け位置は両端から約4～7cm内側が適当です。3個の場合はその間に等間隔に取付けてください。

❷ ブラケットを窓枠等に取付けてください。付属の仮止めテープを使用するとブラケットの仮止めができます。



❸ セットバーをブラケットの仮止めフックに掛け、押して固定させてください。

■取外し方法

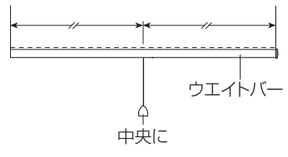
● 外す場合はブラケットのツメを押しながら(①)、セットバーを手前に引いてください(②)。

プルセットの取付け方法

※ プルボールセット、ラッピング用プルボールセット、プルグリップセットは出荷時には取付けられていません。下記の説明に従って取付けてください。

⚠ 注意

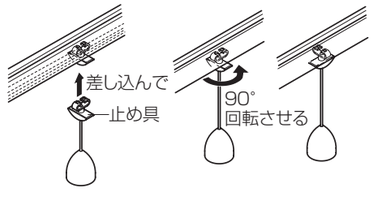
- ❗ プルボールセット、ラッピング用プルボールセット、プルグリップセットは必ずウエイトバーの中央にセットしてください。



〈プルボールセットの場合〉

❶ ウエイトバー下の溝に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❷ プルコードの長さを、使い易い長さに調整してください。



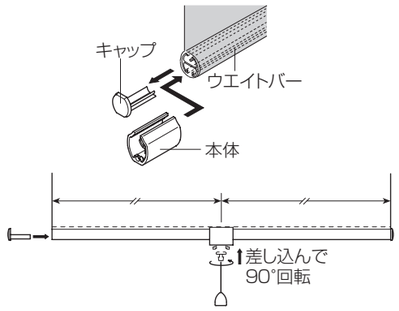
〈ラッピング用プルボールセットの場合〉

❶ウエイトバーの片側のキャップを外し、本体をウエイトバー中央まで差し込みます。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

❷本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❸ウエイトバーにキャップを取付けてください。

❹プルコードの長さを、使い易い長さに調整してください。



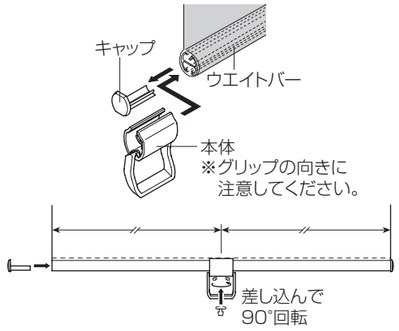
〈プルグリップセットの場合〉

❶ウエイトバーの片側のキャップを外し、本体をウエイトバー中央まで差し込みます。その際、本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

※グリップには表裏があります。グリップが手前に曲がっている側が正面です。

❷本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定してください。

❸ウエイトバーにキャップを取付けてください。



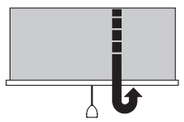
操作方法

⚠ 注意

❗操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールは必ずウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

■スクリーンの降ろし方

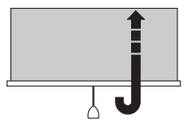
●プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。



■スクリーンの上げ方

●プルボールを3～4cm下に引き、手を離すと上がります。

※スクリーンの上昇と停止を交互に作動します。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り（オーバーラン）状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

スクリーン上昇スピード調整方法

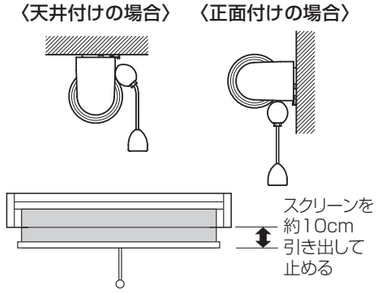
⚠ 注意

⃠上昇スピードは、出荷時に適度なスピードに調整してあります。極端なスピードの変更は、動作不良や部品破損の原因になりますのでお止めください。

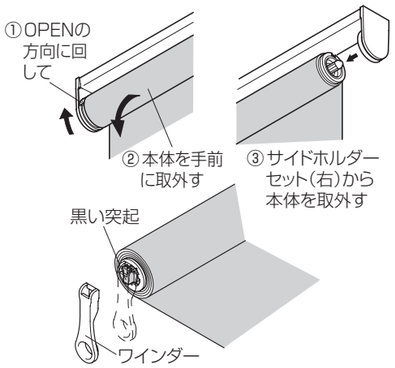
❶スクリーンを1度巻き上げた状態にします。

❷プルボールを引いてスクリーンを約10cm引き出して止めます。

〈天井付けの場合〉　〈正面付けの場合〉



❸サイドホルダーセット（左）のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回し取出し口をあけ（①）、本体を手前に引き（②）、サイドホルダーセット（右）からスクリーン本体を取外してください（③）。



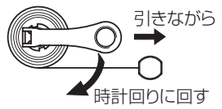
⚠ 注意

❗両手で製品を持ってゆっくり取外してください。

❹取外したスクリーン本体の向かって左側から出ている黒い突起に、付属のワインダーを合わせ、下記に従って調整を行ってください。

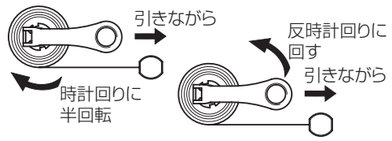
〈上昇スピードを速（強）めたい場合〉

●ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら（ワインダーに刻印されています）、時計回りの方向に1～2回転、回してください。



〈上昇スピードを遅（弱）めたい場合〉

●ワインダーを「ロック解除」の方向に引きながら、1度時計回りの方向に半回転させてから逆方向に1～2回転、回してください。



⚠ 注意

❗「ロック解除」の方向に引かないとワインダーを回すことができません。

⃠1度に2回転以上は回さないでください。

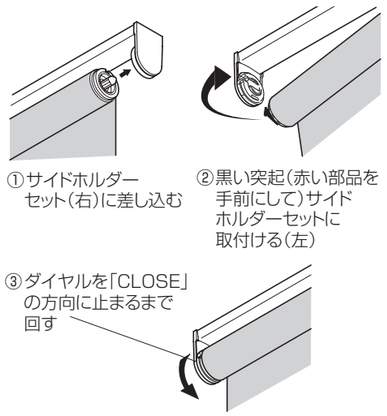
❗ワインダーをしっかり持って作業してください。特にワインダーを外す時、ロック解除の方向に引いたまま手を離すと、ワインダーが勢いよく外れてしまい危険です。

❺スクリーンを約10cm引き出した状態（❷の状態）でスクリーン本体の向かって右側から出ている突起を、サイドホルダーセット（右）に差し込んでください（①）。

次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット（左）に取付けてください（②）。スクリーン本体がきちんと納まったら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください（③）。

❻昇降操作を2～3回繰り返し、スピードを確認してください。

❼適度なスピードになるように、❷～❻の作業を繰り返してください。



スクリーンの巻きずれ対処方法

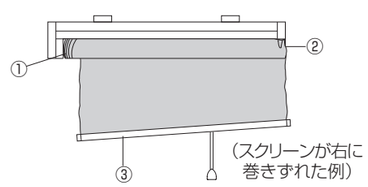
●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（シワ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。

②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。

③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。



■巻きずれの補正方法

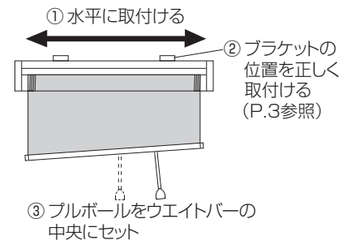
❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。

①製品が水平に取付けられているか？

②ブラケットが正しい位置に付いているか？

③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？

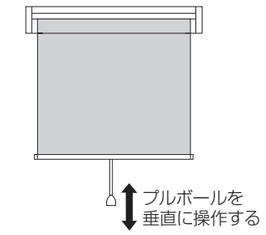
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



❷プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き、手を離してスクリーンを巻き上げてください。

❸❷の昇降操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



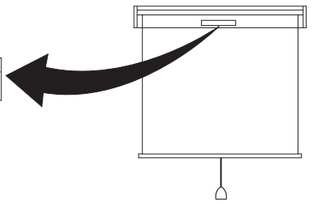
交換用スクリーンの発注方法

●プルコード式/プルコード式ウォッシャブルは、交換用スクリーン（別売）でスクリーンを交換することができます。

❶スクリーンを下まで引き出すと、ローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番が記されたシールが貼ってあります。

（シール）

サイズ				スクリーン	使用バネ
幅		高さ	m/m	シリーズ	Y A B C D E F X



❷交換用スクリーンをご注文の際には、交換用スクリーンの品番、機種名（プルコード式/プルコード式ウォッシャブル）、❶で確認した、現在使用中のスクリーン品番、製品サイズを明記してください。

※スクリーンの交換方法は、「交換用スクリーン取扱説明書」をご覧ください。

“故障かな”と思ったら

❶スクリーンが巻き上がらない時、または巻き上がるスピードが極端に遅くなった時。

→ローラーパイプ内に入っているスクリーンを巻き上げる為の機構部（スプリング）の設定が解除されていると思われます。P.5「スクリーンの上昇スピード調整方法〈上昇スピードを速（強）めたい場合〉」を繰り返し、調整してください。

⚠ 注意

⃠ローラーパイプ内の機構部の分解、改造はおやめください。

❷スクリーンが降りない時

→サイドホルダーセット（左）のダイヤルが、完全に「CLOSE」の状態に閉まっていない為と思われます。ダイヤルを「CLOSE」の方向に、完全に止まるまで回してください。

お手入れ方法

●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

●スクリーンのヨゴレは、水を十分絞ったきれいな布で軽く拭きとってください。（水であっても、スクリーンは一度濡れると多少変色する場合がありますのでご注意ください。）

●ウォッシャブルスクリーンの場合は、別紙「ウォッシャブルスクリーン取扱説明書」に従ってお手入れしてください。

梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575 愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111